

予算特別委員会審査



- Q** 志免町ふれあい検診の受益者負担は、年代別に1割から2割を自己負担とし、65才以上は無料とする。
- A** 保育所を新設し、事業費は3、900万円を計上。
- Q** 検診事業に入札制度を取り入れたのか、準備期間がないので入札していない、現在の業者は検診後のフォローがしっかりしている。
- A** 宝満山(王子八幡地域)急傾斜地崩壊防止対策工事について新規事業2、280万円を県補助2/1、町2/1起債
- Q** 防犯対策事業はどう予算に計上されているか。
- A** 新規事業として約370万円を防犯・治安担当者の雇用にあて防犯対策の充実を図る。
- Q** 中央児童保育の待機児童対策はどうなっているのか。
- A** 中央小学校内に学童
- Q** 配食サービスの個人負担について
- A** 650円の内、今まで250円負担して頂いているが400円になる。
- Q** 「地域温暖化対策実行計画」策定はどうなっているか。
- A** 計画策定のための新規事業としてコンサル委託料140万円を計上している。

補正予算

一般会計

1億3,066万円を補正!!

賛成多数

- アスベスト除去工事 1億1,362万円
中央、東、西 各小学校
志免中学校
町民センター(視聴覚室)
生涯学習館(軽運動室)
- 干ばつ応急対策補助金 160万円
昨年の田植期の干ばつに対する補助

国民健康保険特別会計

2億789万円の減額

保健給付費の減額によるもの

全員賛成

下水道事業特別会計

3,659万円の増額

分担金、負担金、繰越金等を増額するもの

全員賛成

一般会計予算を討論

私は反対!!

志免町一般会計予算95億7、000万円、ふれあい健康診断が受益者負担。高齢者世帯は負担増の連続であり、年金生活の高齢者の負担増は一層深刻です。

昨年年金から天引きされる所得税を初め国民健康保険料、介護保険料は4、966円に値上げされたばかりです。老人医療の食費、居住費負担の引き上げ、老人給食費も一食400円に値上げされ、国民健康保険の資格証明書発行は212件となり病院にかかれるようにすべきです。障害者自立支援法によって利用料が一割負担、施設の運営が困難となることを指摘して反対討論とする。

私は賛成!!

住民サービスに関する扶助費は13.1%ののびとなっている。この中で今回児童手当が小学校3年生までが6年生までに拡大された。今回の拡充で対象児童が約1、220人ほど増加、約5、900人がその支給対象となった。子育てに苦勞している若い親にとってはありがたい。すばらしい少子化対策だと思う。そのほか町単独事業の乳幼児医療費の拡大など住民生活にかかわる部分は手厚い予算となっている。目的は行動を生む、あいまいの放たれた矢が当たるはずがないという明言がある、明確な目標をもって、確信を持って進めるべきだ。

竪坑櫓—無償譲渡申請へ

町長 九州産業大学に竪坑櫓の保存可能性に関する検証をお願いした。内容は竪坑櫓を長期的に保存するには本構造物の耐久性の回復と維持を目的とした補修、復元工事は行わず、現状のまま保存することができるのかの検証と周辺の安全対策の2点。

その結果現在のコンクリート中性化、鉄筋のさびの程度から、当分は常時加重では崩壊しない。しかし大地震による崩壊は起こり得るので、崩壊しても安全が保たれるように櫓周辺約40メートル

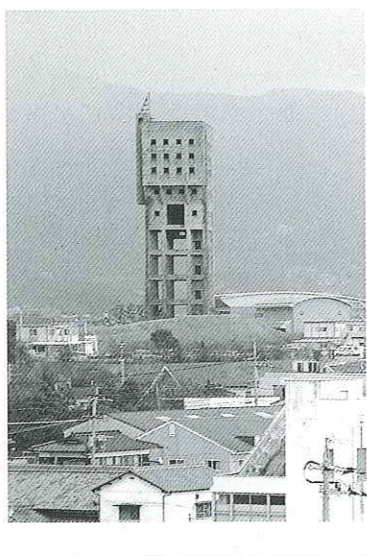


写真 竪坑櫓を望む

- Q** トルの離隔が必要との提言を受けた。
- A** 炭鉱の歴史を後世に引き継ぎ、ランドマークとして町の活性化に結びつきたい。
- Q** 土地7、533㎡を無償譲渡されることで将来的に活用できるなど総合的判断で残したいと申し上げてきた。
- A** 12月定例会にて旧志免炭坑竪坑櫓に関する解体決議が採択、この結果を真摯に受け止め熟慮に熟慮を重ねた。無償譲渡申請を行い確定次第予算化を行いたい。
- Q** もし、竪坑櫓が譲渡されたら、県の指定文化財に申請されるのか。
- A** 地元がどうするのか意思表示をすれば進展するのではと考えている。
- Q** 見守り保存で10年間にいくらか費やすのか。
- A** 当初、フェンスをするなどの安全対策に1、000万円、あとは保険と除草の100万円の10年間で2、000万円計上される予定。
- Q** NEDOは払い下げの時、10年以内に博物館をつくる約束だったが40数年間
- A** 人命が第一。地震の時、崩壊のおそれがあるので40mの離隔をとるとのことだが安全と断言できる
- Q** 雨ざらしにし風化させた。それにお金をかけるのはムダではないか。
- A** 竪坑櫓は私どもが目を離せばなくなるわけ、今はなくすべきではないとの信念でお願いしている。
- Q** 先人が残した遺産を未来を担う子ども達に伝えることは大人の責任。もっと、産業遺産としての価値を紹介して欲しい。
- A** 子ども達に歴史を、また町のシンボルとしての誇りを持ってもらうためにも私達に責任があると思う。
- Q** 議会では解体する決議が行われたが町民に対してどう説明するのか。
- A** 危ないから離隔をとる。無償でいただく土地もあり、それと相殺すれば、安全地帯は確保できる。
- Q** 議会で無償譲渡の申請をいつまでにされるのか。間違いなく無償で取得する決意はあるのか。
- A** 竪坑櫓を含む二千数百坪の土地は長い歴史経過があり現存している。無償譲渡の申請をいつまでにされるのか。間違いなく無償で取得する決意はあるのか。
- Q** 有償も鑑定評価という言葉も出ているので推測すると相当な金額になる。まずは無償でいただき活用することが町益につながるかと考える。
- A** 決議文に竪坑を壊して土地を有償で買えばいいとか、総合開発するなどあるがいくらかかるのかビジョンがない。町長の所見は。